

質 疑 回 答 書

2022年7月7日

工事名称 別棟新築工事

回答者 済生会兵庫県病院
院長 左右田 裕生

番号	図番等	質 疑 事 項	回 答
1	改修図	改修図面において、天井・床を改修する範囲は白抜きになっている部分と 考えてよろしいでしょうか。	よろしい。但し、設備ルート確保のために天井等の撤去新設 が生じた時は本工事に含む。
2	改修図	改修図面において、改修する壁は、「新」もしくは「既」と書かれた分 だけと考えてよろしいでしょうか。	よろしい。但し、設備ルート確保のために壁の部分撤去新設 が生じた時は本工事に含む。
3	改修図	天井、床の改修するにあたって、下地はそのままの状態 で使えるものと考えてよろしいでしょうか。	天井下地は改修面積の1/2はインサート新設を見込むこと。 床下地は改修面積の1/2は不陸調整を見込むこと。
4	改修仕様書	各空調室外機の設置位置、ドレン排水位置及び、既存防水層への固定方法 についてご教授ください。	空調室外機は最寄りのバルコニー等に設置すること。ドレン 排水は最寄りの雨水配管系統に接続すること。機器の既存防 水層への固定方法は既製品基礎（ゴムマット共）とし、最寄 りの構造躯体へワイヤー固定とする。
5	改修仕様書	各給排水の引込位置及びルート、方法をご教授ください。また、引込にお いて既存への穴あけ、ハツリ等が発生した場合の補修はモルタル補修で見 込んでよろしいでしょうか。	引込位置は最寄りのPSからの分岐とし、天井内を配管するこ と。方法は改修仕様書に記載のとおり。補修方法はお見込み の通り。
6	改修仕様書	新設する各室に手洗器取付とありますが、設置位置、数量を図示にてご教 示願います。	別紙1-1、1-2による
7	改修仕様書	既存改修に伴うアスベスト含有調査費用を計上すべきでしょうか。 また、含有の場合の処理対策費用は別途として良いでしょうか。	調査者による事前調査の費用のみ計上すること。含有の場合 の処理費は別途工事とする。
8	A-004	溶融亜鉛メッキに適用マークがありますが、構造図にはメッキ適用なしと なっております。構造図が正と考えてよろしいでしょうか。	S-002図の防錆塗装〔屋外部 JIS K 5621 C種 工場1回 見え 掛かりFE〕は誤記、溶融亜鉛メッキ+下地処理+DP塗装（1 級）と読み変えること。なお、メッキの種類はA-004図 建築 工事特記仕様書(1)7.2溶融亜鉛メッキによること。
9	A-007	屋根の耐火要求が「30分耐火」とありますが、図面は「ポリスチレン フォーム」となっております。耐火要求は「無し」が正と考えてよろしい でしょうか。	よろしい。

番号	図番等	質 疑 事 項	回 答
10	A-007	金属工事の鉄鋼亜鉛メッキ適用とありますが、具体的な対象をご教示ください。	該当なしとする。
11	A-017	各玄関の仕上備考に上框：木製と記載されていますが、A-030では御影石となっています。どちらが正しいのでしょうか。	A-030を正とする。
12	A-030	天井吊りフックの位置、箇所数が不明です。ご教授お願い致します。	療育施設に9か所とする。位置は現場協議による。
13	A-021	自転車置き場を新設するにあたり、舗装撤去範囲が足りていないように見受けられますが、駐輪場設置エリアも本工事で必要範囲を撤去するものと考えてよろしいのでしょうか。	よろしい。
14	A-035	渡り廊下屋根雨水排水が渡り廊下床面を貫通しております。貫通部に中継ドレンを設置すると考えてよろしいのでしょうか。	よろしい。
15	E-05	キュービクル改造について、現在ブレーカーの納期が約6ヶ月となっております。病院年次点検時の停電日での増設は難しいと思われまます。改めて半日程度の停電日の確保をご検討願います。	ブレーカーを増設する系統は夜間停電が可能な系統であるため、夜間工事として工程を検討すること。
16		分電盤・動力盤について、ブレーカーの納期遅延により製作図承認後約6ヶ月以上の納期がかかるとメーカーの回答を得ています。また、排水中継槽ポンプについても、ポンプ制御盤が約8ヶ月、ポンプ及び水槽が約6ヶ月の納期となっております。昨今の新型コロナウイルスの影響及び世界情勢の影響により、建設資材の納期に遅れが生じる場合は、工事期間について協議いただくと考えてよろしいのでしょうか。	入札要項記載の工期が順守できるように材料手配に努めること。
17	M-04	ACP-2について、機器表でAPF(2015)は6.3となっておりますが6.1とすることは可能でしょうか。	変更は可能であるが、省エネ適判の変更が生じるため、設計者と協議を行い、省エネ適判変更申請に関わる図面、計算書作成を含む手続きの一切を落札業者にて対応すること。
18		今回の工事範囲について埋設配管等の地中埋設物に対する撤去処分、移設、盛替え工事が発生する場合の費用及び対策に係る工期の延長については別途協議いただくと考えてよろしいのでしょうか。	費用及び対策については発注者、落札者、監理者の協議による。なお、それが原因で工期延長とならないように、落札後速やかに現地調査を行うこと。
19		契約後、速やかに着工できるよう、落札者は採用するプレハブメーカーの計算書を遅滞なく提出する必要がありますでしょうか。	落札者として、入札要項記載の工期を順守できる時期を考慮した上で提出すること。なお、設計図からの変更がある場合は質疑20によるため注意すること。

番号	図番等	質 疑 事 項	回 答
20		プレハブメーカーを変更することにより図面の変更が必要となる場合、設計事務所様にてご対応いただけると考えてよろしいでしょうか。	当初設計から図面の変更が生じる場合は、確認申請の「その他設計者」に有資格者である落札者の設計者名を追記し落札者の設計者が計画変更確認申請に係る協議、手続き、書類作成、申請提出及び指摘対応、確認済証受取等の一切を行うこと。また、その費用は本工事に含み、それに係る工期延長は原則として認めない。
		以下の事項を追加する。	
		【追加事項①】	WD/5の高さを変更する。詳細は別紙2による。
		【追加事項②】	視覚障がい者誘導ブロックを追加する。詳細は別紙3による。